



SDGs宣言書

株式会社山形ハーネス
2024年2月13日



七十七銀行SDGs診断により「プラチナSDGs」のランクを取得しました。
当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組カテゴリ	SDGs達成に向けた重点的な取組テーマ	取組の内容	関連が強いSDGsゴール
人権・労働	メンタルヘルス 人材育成	<p>会社の大切な人的資産である従業員の健康維持を推進し、従業員の活力向上や組織の活性化に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部カウンセラーの活用や定期的なストレスチェックの実施などを通じて従業員のメンタルヘルスの維持に取り組みます。 職務やレベルに応じた研修体制を整備し、従業員のスキルアップを支援します。 	 
環境	CO ₂ 排出削減 廃棄物	<p>エコアクション21に基づき、環境に配慮した事業活動と企業の持続的成長の両立を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> CO₂排出量を測定し、削減計画を策定。省エネルギー設備を導入するなどCO₂排出量削減の取組を積極的に行っています。 発生する廃棄物の処理方法について厳格な管理体制を作り、環境への悪影響を抑えるとともに、廃棄物の再利用・リサイクルにも積極的に取り組んでいます。 	   
公正な事業慣行・組織体制	法令順守	<p>公正な取引、法令順守を徹底しコンプライアンスを遵守します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 公正な取引や法令順守を徹底するための規定や体制を整備。厳格な管理を行うほか、定期的に研修を行うなどコンプライアンス遵守を徹底しています。 	 
社会貢献 地域貢献	持続可能な地域づくり	<p>地域との連携を密にし、持続可能な地域づくりに貢献していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 出羽商工会での連携を活かし地域環境良化に向けた取組を率先して行います。 地域内の学校向けに就業体験の受け入れを積極的に行うなど、次世代を担う人材の育成に貢献することで持続可能な地域づくりに努めます。 	 

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

 貧困をなくそう	 飢餓をゼロに	 全ての人に健康と福祉を	 質の高い教育をみんなに	 ジェンダー平等の実現	 安全な水とトイレを世界中に
 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 働きがいも経済成長も	 産業と技術革新の基盤をつくろう	 人や国の不平等をなくそう	 住み続けられるまちづくりを	 つくる責任 つかう責任
 気候変動に具体的な対策を	 海の豊かさを守ろう	 陸の豊かさも守ろう	 平和と公正をすべての人に	 パートナリシップで目標を達成しよう	